

立川市地域公共交通計画 計画骨子案について

I 計画の概要

～持続可能な地域公共交通のあり方に関する計画～

【計画策定の目的】

- 近年、少子高齢化に伴う人口構造の変化、新型コロナウイルス等の社会情勢の変化を受けて、利用者の減少や運行経費の増加、運転手不足の深刻化等、公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい状況にある。このような状況を踏まえて、持続可能な公共交通ネットワークを形成していくため「立川市地域公共交通計画」を策定する。

【計画の位置づけ】

- 立川市地域公共交通計画は、立川市の公共交通に関するマスタープランであり、上位計画である立川市第5次長期総合計画や立川市都市計画マスタープランと連携・整合を図りながら策定される計画である。また、総合都市交通戦略や交通マスタープランの基本理念を受け継ぎながら、時代の変化に合わせて新たに交通戦略を見直すものである。

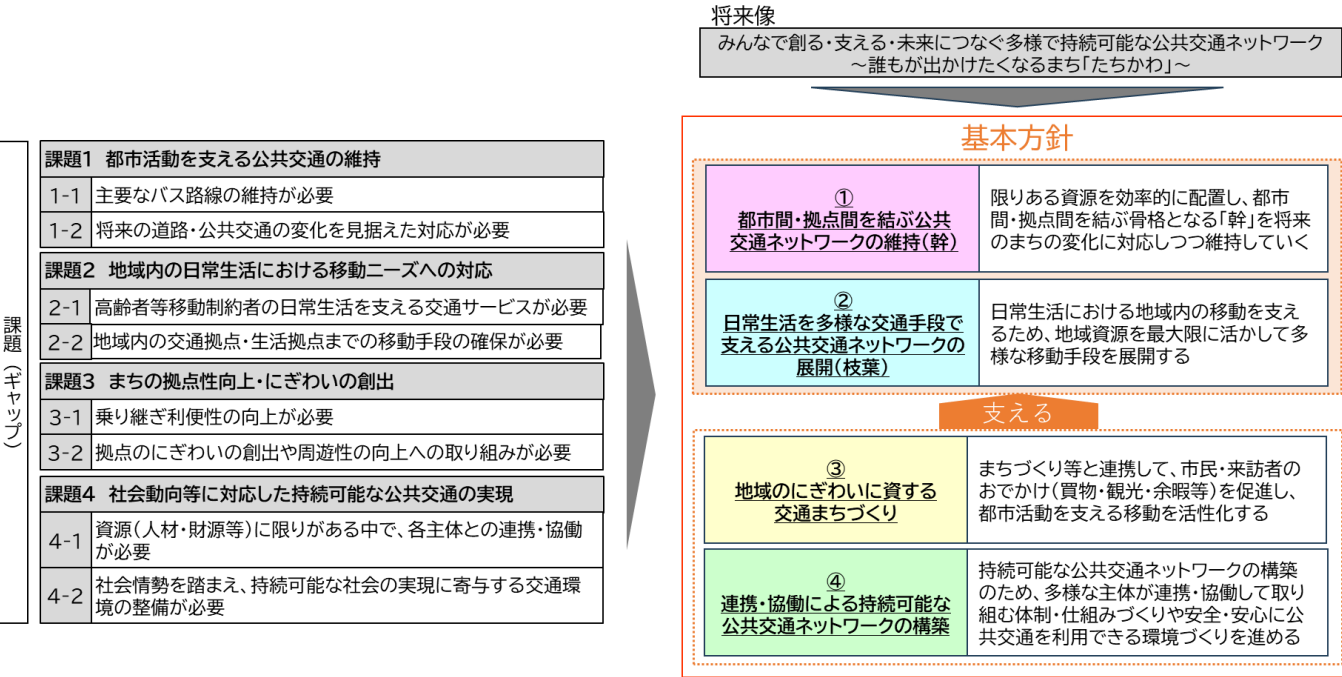
【計画の対象（区域・期間・交通手段）】

- 対象区域は、立川市全域である。
- 対象期間は、令和8（2026）年度～令和12（2030）年度の5年間である。
- 本計画の対象交通手段は右図のとおりである。



II 目指す将来像と基本方針

- 立川市の目指す将来像と将来像を実現するための基本方針は以下のとおりである。（第4回（令和7年6月4日）立川市地域公共交通活性化協議会における協議事項）



III 計画の骨子案

目次	概要
第1章 計画の概要	○公共交通を取り巻く環境が厳しい中、持続可能な公共交通ネットワークを形成するために、「地域公共交通計画」を策定する旨を説明
第1節 計画策定の目的・位置づけ	○対象とする交通手段の範囲や区域、期間について説明
第2節 計画の対象区域/期間/交通手段	○上位計画（第5次長期総合計画、都市計画 MP）の概要及び当計画との関係性を記載
第2章 立川市を取り巻く現状と交通に関する課題	○課題に直結する現状分析の内容を掲載（地域の概況・移動の実態・市民のニーズ）
第1節 地域（生活）の概況	○現況分析のまとめ（移動像・生活像・将来予測）を掲載
第2節 移動に関する実態	○現況分析および上位関連計画と市民のニーズのギャップから導かれる交通に関する課題を掲載
第3節 市民の移動に関するニーズ	
第4節 移動像・生活像・将来予測	
第5節 交通に関する課題	
第3章 目指す将来像とその実現に向けた基本的な方針	○10年後に目指す将来像の標語と説明を記載
第1節 立川市の将来像	○4つの基本方針に関する説明を記載
第2節 将来像の実現に向けた4つの基本方針	○評価指標とその目標値を掲載
第3節 評価指標と数値目標	
第4章 施策と事業	○基本方針と施策の関係性が分かるように体系を整理
第1節 施策体系	○各基本方針に紐づく施策/事業の内容を掲載
第2節 施策に対応した事業一覧	
第3節 各事業の内容	
第5章 計画の推進体制と進捗状況の評価	○計画の将来像を具現化するための体制や進め方を記載
第1節 計画の推進体制	○計画の進捗状況を測るためのモニタリングの方法を記載
第2節 計画の進捗・達成状況の評価	
参考資料	○2章に含めていない調査結果（アンケート、WS 開催レポート、ヒアリング、地域カルテ等）を掲載
	○関連計画として考慮している概要について掲載